

林業労働力関連の研究者から、林福連携事業に関する聞き取り調査の協力依頼があり、対応しましたので御紹介します。

発行 令和5年11月29日
盛岡広域振興局林務部

林福連携事業の聞き取り調査に協力しました

林野庁では昨年度、「林業労働力の確保促進に関する基本方針」を変更し、その中に「障がい者雇用の促進」が盛り込まれました。全国で行われている林福連携の取組は、しいたけ生産や木工品の制作が主体で、植林作業や苗木生産は事例が少ない状況です。

このような中、管内で令和3年度に実施した植林体験会と植林のトライアル雇用の取組が、林福連携による新たな担い手確保の事例として「令和4年度森林・林業白書」に掲載され、植林分野における林福連携の可能性についての調査を検討していた（国研）森林研究・整備機構 森林総合研究所の田中主任研究員から協力依頼がありました。

令和5年9月22日（金）、田中主任研究員が来県し、午前は盛岡広域振興局林務部、午後は社会就労センター「ひめかみの風」で、林福連携の取組について聞き取り調査が行われました。「ひめかみの風」では、利用者による薪づくりの見学もさせていただきました。

盛岡広域振興局林務部での聞き取り調査

林福連携に取り組み始めた経緯、これまでの実績と評価等について質問があり、時期が限られ、資格や機械を必要としない植林や苗木生産の分野であれば、障がい者や生活困窮者の林業への就労が可能であると考え、林福連携に取り組み始めたこと、これまでに植林作業体験会や植林のトライアル雇用を実施し、作業自体は慣れれば問題ないが、現地までの送迎、一日の就労時間、傾斜や足場の悪い環境への対応等の課題があることを説明しました。

「ひめかみの風」での聞き取り調査

林福連携に取り組み始めた経緯、取組状況、今後の展開等について質問がありました。

工藤指導員から、施設所有の薪割機の有効活用を模索していた中、職員が横澤林業（株）の専務と知り合い、丸太の提供と出荷先の紹介をしていただいたことから、薪割機の使用経験のある利用者に声をかけ薪生産に取り組みようになり、今年2月から出荷しており、商品として通用するか不安だったが、予想以上の出来栄えに仕上がったという説明がありました。

また、薪生産だけでなく、条件が合えば、植林にも取り組みたいということでした。



振興局林務部での聞き取り



「ひめかみの風」での聞き取り



林福連携による薪生産

続きまして、福祉関係のお知らせです。

福祉の窓

番外編

林業の皆様には福祉の制度や取り組みをお伝えするコーナーですが、今回は保健福祉環境部が所管している鳥獣の管理業務から「秋のクマ被害防止キャンペーン」を紹介します。

「秋のクマ被害防止キャンペーン」について

URL:<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/shizen/yasei/1049881/1068957.html>

秋は登山やきのこ採り等で山林に入る機会が多い時期であり、また、今秋はクマの主要なエサであるブナの凶作が予想されています。

予期せずクマと遭遇することにより、被害に遭う危険性が高くなることから、人身被害を防止するため、県では令和5年10月から11月末まで「秋のクマ被害防止キャンペーン」を実施します。

「被害対策」3つの心得

1. 山に入る時は出沒に備える！

山でクマに遭わないために

- ・音の出るものを持つ（音は常に鳴らした状態で）！
- ・複数人で行動！

山はクマの家と考えましょう。

2. エサになる物は片づける！

里にクマを呼ばないために

- ・飼料や生ごみを外に置かない！
- ・果樹は残さず収穫！

民家近くにもクマは出沒しています

3. 襲われたら、両手で顔と頭を守る！

クマに遭ってしまったら

- ・走って逃げない！
- ・背を向けず静かに下がる！

クマは顔（特に目）を狙ってきます。

岩手県では「注意喚起カード」を作成しています。

クマ警報 
発表中！

【被害対策3つの心得】

- ① 山に入る時は出沒に備える！
- ② エサになる物は片付ける！
- ③ 襲われたら、両手で顔と頭を守る！

岩手県環境生活部自然保護課
電話 019-629-5371

山でクマに遭わないために

- ・音の出る物を持つ！
- ・複数人で行動！

山はクマの家と考えましょう

里にクマを呼ばないために

- ・飼料や生ごみを外に置かない！
- ・果樹は残さず収穫！

民家近くにもクマは出ます

クマに遭ってしまったら

- ・走って逃げない！
- ・背を向けず静かに下がる！

クマは目を狙ってきます

詳しいクマ対策はこちらから→ 

※盛岡広域振興局保健福祉環境部福祉課窓口で、配布しています。

【問合せ先】
盛岡広域振興局保健福祉環境部福祉課
電話：019-629-6576
Fax：019-629-6579